

たばこ

課題

たばこは、肺がんをはじめとする生活習慣病との関連が高い危険因子です。たばこに含まれるニコチンは、依存性が高く、自分だけの意志でやめることは困難なことが多いです。

また、喫煙は、本人のみでなく、周囲にいる人への受動喫煙が大きな問題となっています。喫煙者の多くは、たばこの健康への影響を十分に認識しないまま喫煙していることが多いので、たばこの健康への影響に関する認識を高める必要があります。

市民の取り組み

未成年者にたばこをすすめません。

喫煙の健康への影響に関する正しい知識を得ます。

喫煙マナーを守ります。

市民の目標

未成年の人の喫煙をなくす

小学6年生	0% (現状 男性8.0%、女性3.9%)
中学3年生	0% (現状 男性12.0%、女性9.3%)
16~19歳	0% (現状 男性13.0%、女性16.2%)

喫煙の影響を受ける疾患についての十分な知識の普及

肺がん	100% (中学3年生 87.5%、青年~高年期 69.7%)
ぜんそく	100% (中学3年生 49.3%、青年~高年期 44.4%)
気管支炎	100% (中学3年生 68.4%、青年~高年期 50.7%)
心臓病	100% (中学3年生 41.6%、青年~高年期 30.2%)
脳卒中	100% (中学3年生 46.2%、青年~高年期 26.5%)
胃がん	100% (中学3年生 29.6%、青年~高年期 18.3%)
妊娠への影響	100% (中学3年生 88.5%、青年~高年期 61.2%)
歯周病	100% (中学3年生 50.4%、青年~高年期 19.8%)

分煙対策等を行っていない家庭の減少

青年~高年期	100% (現状 22.2%)
--------	-----------------

分煙対策等を行っていない職場の減少

青年~高年期の有職者	100% (現状 24.5%)
------------	-----------------

ひとことメモ

受動喫煙ってなに？

喫煙者が排出するたばこの煙を、周囲にいる人が吸ってしまうことを言います。

この害が今問題になっています。

分煙って何？

不特定多数の人が集まる公共の場所や職場で、たばこを吸ってよい場所を決め、たばこの煙が流れないようにして、受動喫煙の健康への影響を減少させる環境づくりのことを言います。

空気清浄機などでは有害物質は取り除けないので、部屋を分けることが有効です。

副流煙って何？

たばこの点火部から立ち昇る煙のことをいいます。

喫煙者が直接吸う煙を主流煙といますが、副流煙は主流煙よりも有害物質が多く含まれています。

市民を支える取り組み

たばこに関する情報を提供します。

喫煙と受動喫煙の健康への影響についての知識を普及啓発します。

公共施設の分煙に努めます。